

平成29年度 厚木東高等学校 年間指導計画

教科・科目	芸術・現代美術研究	学年	第3学年	教科書	
		単位数	3単位	副教材	自主教材

学習目標 美術の創造的な諸活動をとおして、生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てるとともに、さらに、より今日的な視点から美術を捉え、制作を通して日常の生活環境や自然と造形美術との調和について理解を深め、総合的な美術の能力を高める。

学習方法 一斉授業と個別指導を組み合わせで行う。

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨		
	①	美術への関心・意欲・態度	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心をもち、主体的に個性豊かな表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。		
	②	発想や構想の能力	感性や想像力を働かせて、独創的な主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。		
	③	創造的な技能	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して表わしている。		
	④	鑑賞の能力	美術作品などの表現の工夫や国際理解に果たす美術の役割、美術文化などの理解を一層深め、自己の価値観や美意識を働かせて、その良さや美しさを創造的に味わっている。		
	⑤				

評価の観点	①美術への関心・意欲・態度	②発想や構想の能力	③創造的な技能	④鑑賞の能力	⑤
授業観察	○	○	○	○	
作品制作		○	○	○	
クロッキー	○			○	
基礎課題	○	○	○		
観点別比重	10%	40%	40%	10%	

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法
1	素描	17	デッサン	クロッキー	①美術の授業の進め方を理解している。 ②クロッキーについて理解している。 ②③モチーフの特性を理解し、空間を把握している。	人物クロッキー ラフスケッチ 鉛筆デッサン(八切)
				鉛筆デッサン『想定描写』		
	鑑賞	2	美術とサブカルチャー	DVDによる鑑賞『ポップアート』	④作家や作品について知識を深め、かつ、この時代の美術の潮流について理解している。	プリント学習 鑑賞レポート
	デザイン	20	平面構成	アクリル画 ポートレート『ウオーホール～奈良美智』	②発想の基点として二人の作家の個性を理解し、発展させている。 ③イメージに合う色彩を探求し、効果的に画面を構成している。	色彩表現(アクリル絵具)

2	立体造形	13	壁面装飾	レリーフ	①積極的に取り組んでいる テーマから自由に発想を広げている ② ③素材の特徴を生かし、制作している	プラン 作品
2	絵画	12	ペンによる 表現	ペン画	①積極的に取り組んでいる。 ②③ペンの特徴を生かした画面を作っている。	スケッチ エスキース 作品
2	デザイン	14	プロダクト・ デザイン	灯りのデザイン	①積極的に取り組んでいる。 ②素材の特性を生かしたデザインをしている。 ③ていねいな工作をしている。	プラン 試作(マケッ ト) 作品
3	絵画	15	版画	リトグラフ	①積極的に取り組んでいる。 ②③平版の特徴を理解し、効果的に制作している。	スケッチ エスキース プレス作品
3	絵画	12	イラストレー ション	リアルイラストレーション	①積極的に取り組んでいる。 ②モチーフの材質感を大事に表現している。 ③ 相応しい画材を選択し、特性を生かした表現ができて いる。	下図 作品
合計時数(50分授業)		105				